

広報とうかい
人・自然・文化が響き合うまち

Tokai

November [No.741]

11・10

Bi-monthly Magazine
for The People of Tokai

2006年[平成18年]

Contents [11月の主な話題]

- 村の“家計簿”をお知らせします……………2
**平成17年度歳入歳出決算と
平成18年度財政状況**
- 新しい村立東海病院……………7
- 地区委員会が新たな体制でスタート！……………8
**地域の特色を生かした
まちづくりのために**
- ず～むあっぷ「まちの風景」……………10
- 青少年育成体験記(PART.80)―[石神内宿]広原正文さん……………12
石神ベースボールスポーツ少年団にかかわって
- 今どきの青少年(VOL.90)―[村松]近藤諭さん……………13
東海村伝統のスポーツ「ホッケー」
- 11月は児童虐待防止推進月間です……………14
- 図書館トピックス……………15
- いんふおめーしょん……………16
- わが家の子育て奮戦記……………20
[照沼]武藤優子さん・夏鈴ちゃん



村の“家計簿”をお知らせします

「平成17年度歳入歳出決算」と「平成18年度財政状況」

村では、皆さんの納めた税金などが昨年度1年間においてどのように使われたのか、また、今年度はどのように使われているのか知っていただくため、村議会9月定例会で認定された「平成17年度歳入歳出決算」と「平成18年度上半期(4月1日～9月30日)の財政状況」を公表します。

なお、金額は表示単位未満、四捨五入で表示しています。

問 合 せ 企画総務部企画財政課財政係(☎282-1711 内線1332)

[[[[[平成17年度歳入歳出決算]]]]]

一般会計決算のあらまし

平成17年度一般会計の決算額は、歳入173億4,040万円、対予算執行率101.6%(前年度歳入174億5,932万円、対予算執行率100.9%)、歳出166億7,235万円、対予算執行率97.7%(前年度歳出167億7,908万円、対予算執行率97.0%)です。

前年度に比べて歳入は、地方譲与税、地方特例交付金、繰入金などが増加しましたが、村税、国庫支出金、県支出金、村債などが減少したことにより、総額で1億1,892万円(伸率△0.7%)減少しました。

一方、歳出は、諸支出金(財政調整基金積立金、東海病院建設基金積立金、減債基金積立金)が減少したことにより総額で1億673万円(伸率△0.6%)減少しました。

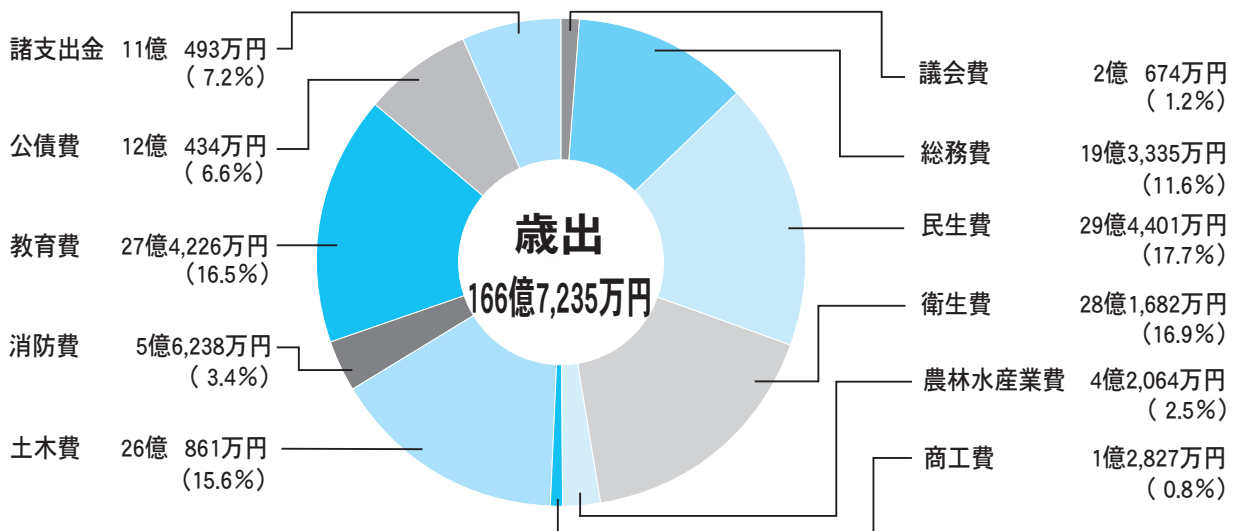
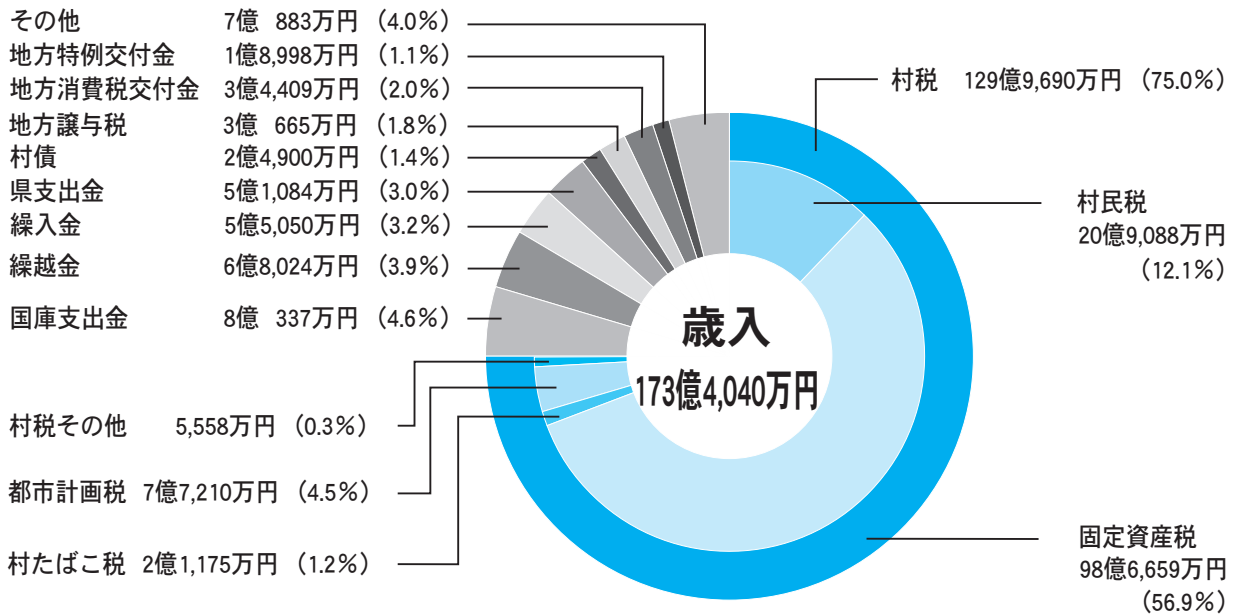
歳入から歳出を差し引いた形式収支は、6億6,805万円で、そのうち翌年度に繰り越すべき財源5,609万円を差し引いた純剰余金である実質収支は、6億1,196万円の黒字となりました。

なお、決算額を当初予算比較でみると、歳入は9.1%の増で、歳出は5.4%の増でした。特別会計については、平成17年度歳入歳出決算総括表をご覧ください。

平成17年度歳入歳出決算総括表

会計別	歳入累計(A)	歳出累計(B)	歳入歳出差引額(C) (A) - (B)	翌年度繰越財源(D)	実質収支額 (純剰余金) (C) - (D)
一 般 会 計	173億4,040万円	166億7,235万円	6億6,805万円	5,609万円	6億1,196万円
特 別 会 計					
国民健康保険事業	27億3,705万円	25億747万円	2億2,958万円	0円	2億2,958万円
老人保健事業	20億3,786万円	20億3,206万円	580万円	0円	580万円
介護保険事業	12億5,308万円	12億1,510万円	3,798万円	0円	3,798万円
東海駅西土地区画整理事業	7,471万円	1,883万円	5,588万円	0円	5,588万円
東海駅東土地区画整理事業	2億9,919万円	1億7,517万円	1億2,402万円	964万円	1億1,438万円
東海駅西第二土地区画整理事業	3億5,013万円	2億6,004万円	9,009万円	3,723万円	5,286万円
東海中央土地区画整理事業	6億9,123万円	5億8,722万円	1億401万円	2,391万円	8,010万円
公共下水道事業	17億9,470万円	17億4,064万円	5,406万円	48万円	5,358万円
須和間霊園事業	9,909万円	5,835万円	4,074万円	0円	4,074万円
総 計	266億7,744万円	252億6,723万円	14億1,021万円	1億2,735万円	12億8,286万円

一般会計科目別決算額



村民1世帯あたりに使われたお金は **124万円**

村民1人あたりに使われたお金は **46万円**

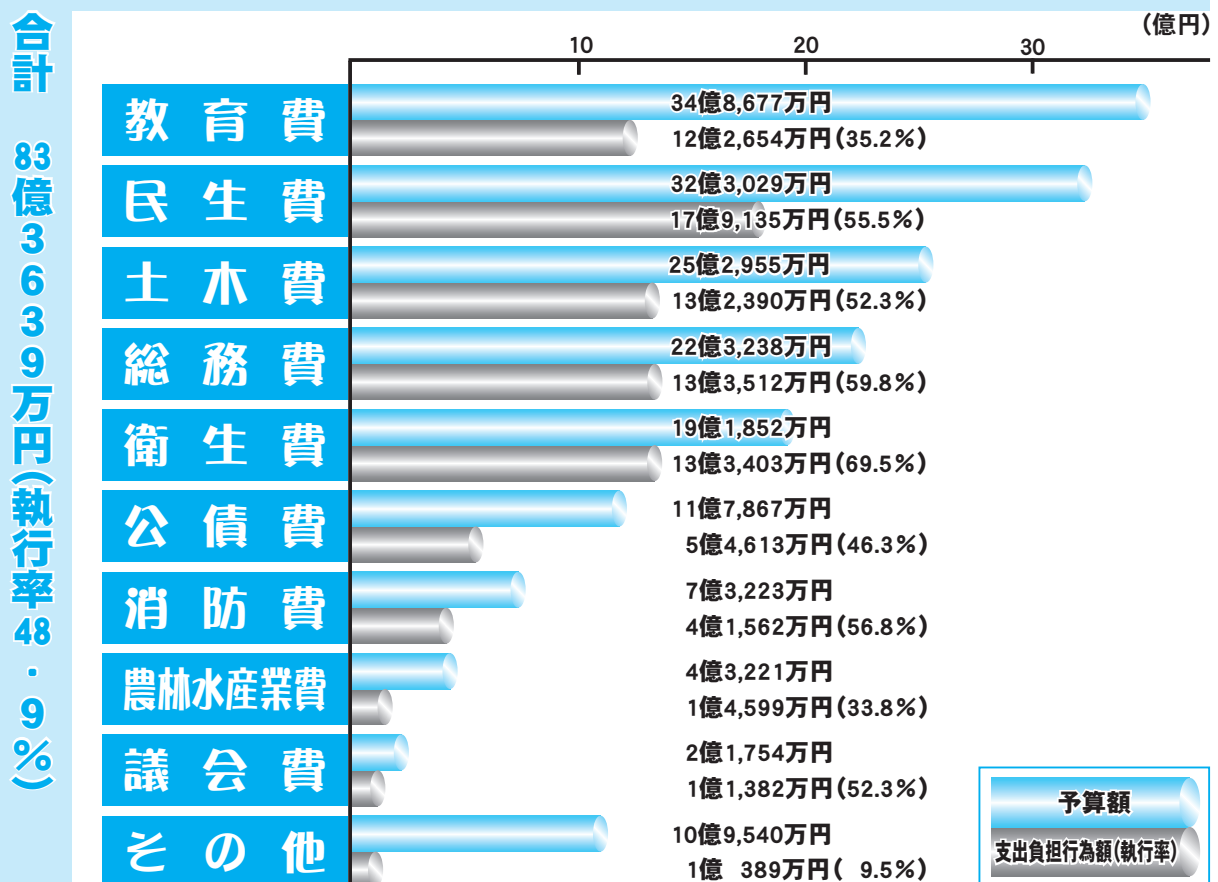


※一般会計歳出決算額とそれぞれの科目別決算額を平成18年4月1日現在の世帯数(13,368世帯)と人口(35,992人)で除したものです。

財政用語の解説

- ◇**一般会計**…村民税や固定資産税など、皆さんが納めたお金を財源として、福祉や環境衛生、教育、道路建設などの事業を行う中心的な会計。
- ◇**特別会計**…特定の事業を行う場合に、一般会計と区分して経理するための会計。
- ◇**調定額**…当該年度に収入するものとして決定したお金。
- ◇**支出負担行為額**…当該年度に支出するものとして決定したお金。
- ◇**村税**…村民税や固定資産税など、皆さんに納めていただくお金。
- ◇**国庫支出金**…村が行う特定の事業に対して、国から交付されるお金。
- ◇**繰越金**…前年度から繰り越されたお金。
- ◇**繰入金**…基金や特別会計からの受け入れ金。
- ◇**県支出金**…村が行う特定の事業に対して、県から交付されるお金。
- ◇**村債**…国や民間金融機関などから借り入れたお金(借金)。
- ◇**地方譲与税**…一度、国税として徴収され、その後、国から村に一定の基準で譲与されるお金。
- ◇**地方消費税交付金**…皆さんが納めた消費税のうち、県から交付されるお金。
- ◇**地方特例交付金**…恒久的な減税に伴う村税の減収を補てんするために、国から交付されるお金。
- ◇**教育費**…小・中学校、幼稚園、社会教育などに使われるお金。
- ◇**民生費**…福祉、医療などに使われるお金。
- ◇**土木費**…道路、公園の整備などに使われるお金。
- ◇**総務費**…全般的な管理事務や財政・財産管理、選挙などに使われるお金。
- ◇**衛生費**…保健衛生、環境衛生、ごみ、し尿処理などに使われるお金。
- ◇**公債費**…村が借り入れた村債(借金)の元金や利子の償還に使われるお金。
- ◇**消防費**…火災・水害予防や消火・救急救助活動などに使われるお金。
- ◇**農林水産業費**…農業委員会運営、農業や畜産業などに使われるお金。
- ◇**議会費**…議会運営に使われるお金。

一般会計科目別予算執行状況(歳出)



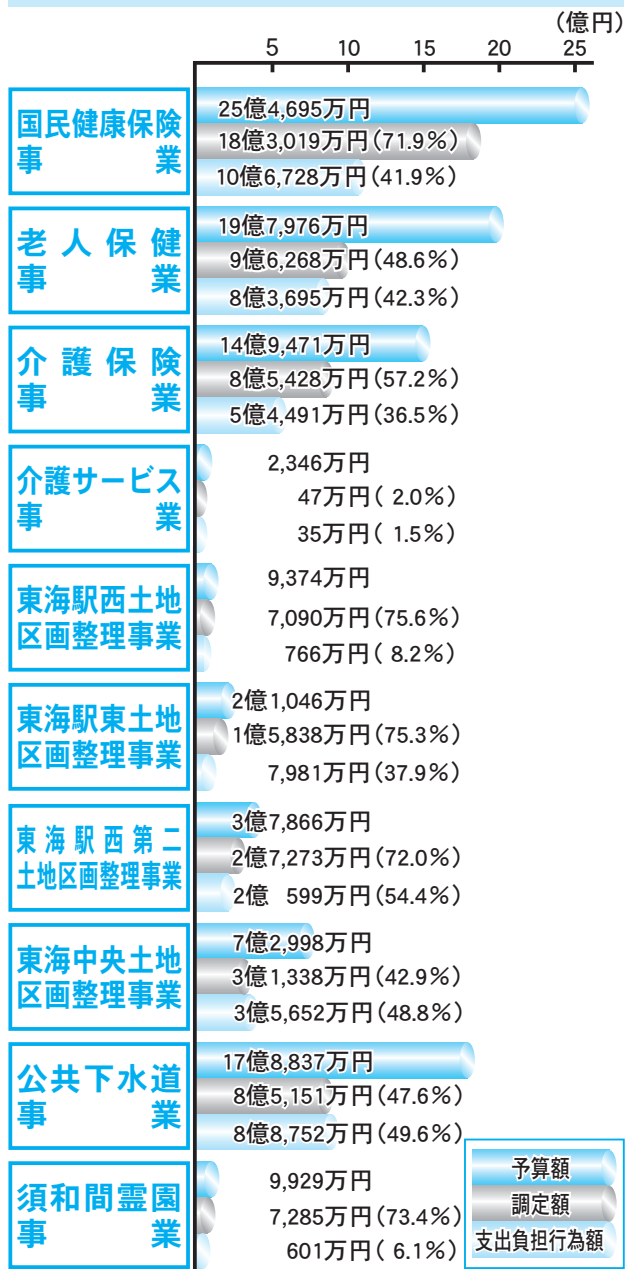
村債(借入金)の状況

	借入先	平成18年9月30日現在高
一般会計	財務省	55億8,276万円
	日本郵政公社	19億 540万円
	公営企業金融公庫	2億9,777万円
	銀行等	3億5,001万円
	全国自治協会	670万円
	環境再生保全機構	1億2,084万円
	茨城県	1億9,252万円
	計	84億5,600万円
介護許	茨城県	4,260万円
	計	4,260万円
下水道会計	財務省	33億4,261万円
	日本郵政公社	28億3,878万円
	公営企業金融公庫	29億9,208万円
	銀行等	307万円
	計	91億7,654万円
	合計	176億7,514万円

基金の状況

名称	平成18年9月30日現在高
財政調整基金	27億2,743万円
減債基金	13億5,000万円
奨学基金	1億4,658万円
芸術振興基金	1,000万円
国際交流基金	1,834万円
地域福祉基金	2億1,129万円
臨界事事故事後対策基金	250万円
総合福祉施設運営基金	6,700万円
公立学校施設整備基金	14億 990万円
児童福祉施設整備基金	2億8,589万円
国民健康保険支払準備基金	1億3,266万円
介護給付費準備基金	0円
緑化基金	1億4,921万円
消防緊急通信指令施設整備基金	6,000万円
合計	65億7,080万円

特別会計予算執行状況



村税負担の状況

	収入済額	1世帯当たり負担額	1人当たり負担額
村税	92億5,798万円	68万8,735円	25万7,109円
村民税	13億2,521万円	9万8,587円	3万6,803円
	うち個人分	9億 315万円	6万7,189円
固定資産税	72億2,572万円	53万7,548円	20万 670円
	うち個人分	8億5,304万円	6万3,461円
軽自動車税	4,990万円	3,712円	1,386円
村たばこ税	8,702万円	6,474円	2,417円
入湯税	59万円	44円	16円
都市計画税	5億6,954万円	4万2,370円	1万5,817円
	うち個人分	6,775万円	5,040円

※村税収入済額を平成18年10月1日現在の世帯数(13,442世帯)と人口(36,008人)で除したものです。



新しい村立東海病院

●大切なお知らせ

- ◎ 次回の診察予約を取ってある方が急に来院できなくなった場合は、電話で予約を取り消すことができます。最近、1日当たり約10人ほどの患者さんが、無断で予約を取り消しています。ほかの患者さんに迷惑が掛かりますので、来院できないときは必ず予約取り消しの連絡をしてください。
- ◎ 予約を取り消した場合、次回の予約は電話では取れませんので、本人かご家族が来院し、総合受付で次回の予約を取ってください。また、予約なしで来院した場合は、“予約外診療担当医”の診察を受け、希望する担当医師の次回予約を取ってください。
- ◎ 急に具合が悪くなったり、けがをしたりした場合、平日は予約とは関係なく診察します。その場合、来院する前にできるだけ電話をしてから来院してください。特に、夜間や休日等の場合は、専門の医師が不在となる場合がありますので、必ず電話で確認してください。
- ◎ どうしても土曜日の担当医師に診療してもらいたい場合、土曜日については予約制ではありませんので、当日、診療を希望する医師で受付手続きをしてください。なお、土曜日は午前中のみ診療となっています。
- ◎ インフルエンザの予防接種は予約制ではありませんので、当日の受付時間内に受付を済ませてください。午後1時から4時30分まで(土曜日は午前8時45分から11時30分まで)の間で、予防接種当番医師が接種します(ただし、ワクチンの在庫がなくなり次第、受付終了となります)。

※「病院への上手なかかり方」は、今月お休みします。

◆ 問合せ 福祉部地域医療推進課(☎287-0899 電子メール tiiki-is@vill.tokai.ibaraki.jp)

新助役を紹介します

平成18年第3回東海村議会定例会において、前政策審議室長の渡邊政美さんが助役に選任されましたので紹介します。



わたなべ まさみ
渡邊 政美

(S32.4.1生)

就任のごあいさつ

去る9月の村議会定例会におきまして、村議会のご同意を得、10月1日付けで助役に就任いたしました。身に余る光栄と存じますとともに、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。

現在、自治体を取り巻く環境は、国の三位一体の改革や地方分権の推進などで、大きな変革期を迎えており、従来型の行政スタイルから転換期に差し掛かっています。同時に、行政にも経営の視点が求められ、自治体自らが考え、責任を持って行動する「自主・自律」が自治体運営の基本となりつつあります。

このような中、幸いにも東海村は他の市町村に比べて有利な条件を有しています。これらの資源を有効に活用し、さらなる東海村発展のための施策づくりに、私自身の経験を生かしてまいりたいと考えております。

もとより、微力ではございますが、全力で村長を補佐し、住民の皆さまの目線に立って職務を全うする所存でございますので、どうぞよろしく願いいたします。

地区委員会が新たな体制でスタート！

～地域の特徴を生かしたままの新しい体制のため～

地区委員会とは、

地区委員会は、平成13年度から22年度までの10年間に村が進むべき方向性を示した計画書、東海村第4次総合計画「とうかい21世紀プラン」の中に位置付ける地区別計画を策定するため、平成11年度に各小学校区単位に設置したものです。地区別計画は、それぞれの地区から村が委嘱した方10人と行政職員2人で構成される地区委員会の委員が、地域の課題等についてワークショップ形式で議論を行い、その結果をまとめたものです。今後は、地区別計画に掲げる努力目標に近づけるために、学区単位の新たなコミュニティを築き、住民自らが地域の課題・問題の解決を目指す自治組織になります。

現状と課題および地区委員会の任務

平成13年度からは、地区別計画を実行するために、新たな委員を委嘱(任期は1期2年)しました。各地区においては、地区委員会の名称を決定し、さまざまな事業を展開してきました(表1参照)。しかし、平成13年度から17年度までの前期5年間の事業経過や展開をみると、①活動が一部住民に限定②地区内の周



(表1)

地区委員会の名称	事業内容
白方の自然と未来を考える会	豊岡なぎさ公園のクリーン作戦、花いっぱい運動
住み良い村松をつくる会	地域内花いっぱい運動、歴史勉強会、地区内危険個所の現地調査
石神の豊かな自然、歴史と未来をつなぐ会	石神城址公園の整備、歴史勉強会
緑豊かな中丸地区を作る会	中丸小学校南側ビオトープの整備、中丸コミュニティセンター周辺の散策マップ作成
いきいきとした舟石川・船場を育てる会	水神堂地区の整備、地区内散策マップ作成
水と緑の真崎地区住民の会	真崎古墳群周辺の整備、花いっぱい運動、真崎コミュニティセンター周辺の散策マップ作成

知・認知度が低い③取り組みが一部事業に特化④総合計画との連携不足⑤地域で行われている各種事業との連携、日程調整不足⑥事業を実施するための予算措置が不明確——などの理由から、当初の計画どおりに活動が進展しませんでした。行政との関係においても、それぞれの部・課と、地域の各種委員会や協議会などの委員だけが直接結び付いていることが多く、地域としての考え方や予算(費用対効果)・事業の日程調整などが課題となっていました(図1参照)。

各地区が有する課題はそれぞれ異なり、住民のニーズも多様化・複雑化しているため、行政が村内全域に同一の施策を実施するだけでは、課題解決が極めて困難になっているのが現状です。また、村では、ボランティア活動が大変盛んですが、村内全域を対象とした活動が多く、

必ずしも地区のニーズに合ったものとはいえないこともありました。これらに対応するためには、地域住民が主体的に議論を行い、地域ができるものは地域で対応していくことが必要です。そして行政は、環境や条件の整備など、地域住民が活動しやすくなるような支援体制を作るとともに、地域だけの力ではどうしても困難な事業を実施することが求められています。そこで、平成18年4月から、住民自治制度(区長から自治会長制度への移行)および第4次総合計画後期基本計画がスタートするに当たり、区長(現、自治会長)やこれまでの地区委員会の委員との協議を重ね、新たな地区委員会を組織することにしました(図2参照)。

地域の団体や人材を幅広くネットワークで結び、地域が抱える問題・課題について主体的に議論を行うことで、総合的に調整または解決することができるよう住民組織(村からの委嘱は行わない)として再出発した地区委員会は、運営委員会と東海村第4次総合計画の6本柱に沿った6部会で構成されています(表2参照)。また、運営委員会は、各地区の自治会長および4つの部会、地区社会福祉協議会、青少年育成東海村民会議支部の正・副部長で構成されています。なお、平成18年度は、特に組織づくりに重点を置いているため、各部会とも、自治会からの推薦者やボランティア団体など各種団体の代

表が多くなっていますが、今後は、住民の皆さんや地域内の特定非営利活動法人(NPO法人)にも多数参画していただきたいと思えます。

行政としての新たな支援

村では、新たに「東海村みんなで地域づくり事業補助金交付制度」を設けました。地域「ミニ二テール祭り、地域づくりの推進を図るために開催される防犯・防災活動や福祉活動等に補助を行うなど、地区委員会が実施する事業を積極的に支援していきます。

今後の展望

新しい地区委員会が発足して半年が経過した現在、住民の皆さんが自主的な活動を行うことで新たなネットワークができており、地域の特色を生かした事業計画や協力体制が生まれつつあります。しかし、地区委員会がその機能を十分に発揮できるようになるまでには、既存の組織・団体や行政との事業調整や周知の徹底、予算等を協議しながら解決を図るなど、ある程度の時間がかかると思われます。

今後は、これまでの行政要望・行政解決型からの脱却、地域自治・住民自治への移行を目指すために、協働を基本として、地区委員会と行政との意見・情報交換を積極的に行う中で、行政が行うべきこと、地域が行うべきことなど、役割分担の明確化を図っていききたいと考えています。

問合せ

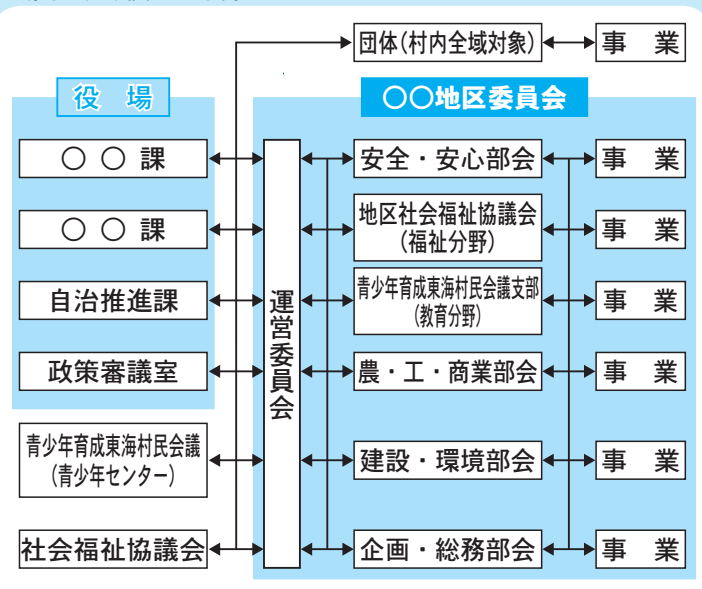
企画総務部自治推進課自治推進係(☎282局1711 内線1341)

(表2)

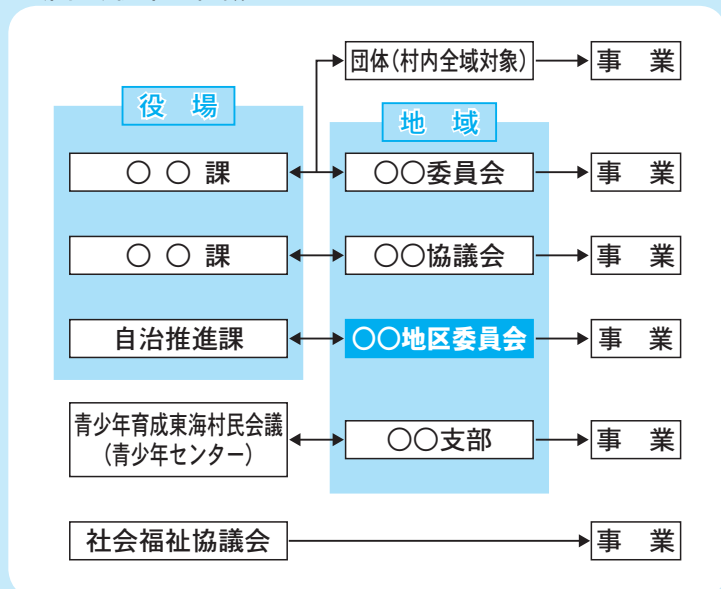
(敬称略)

総合計画の6本柱	地区委員会の部会等	委員長	鈴木 欣一	佐藤 紀夫	黒羽根弘一	川崎 好孝	笠原 武士	照沼 卓郎
安心して住めるまち	安全・安心部会	部会長	照沼 政直	小池 利通	宮内十三生	川崎 道隆	河野 武	保苺 廣夫
		副部会長	黒羽 福子	冨永 重行	中野 トキ	川又 寿光	原 弘	小泉 行広
支えあって生きるまち	地区社会福祉協議会	部会長	内田 勤	岸 三男	疋田 浩	田口 佳弘	井上 義明	照沼貢一郎
		副部会長	柴田 郁子	富山 明	野上 紀子	関田 和子	高橋 文子	齋藤すみ子
個性と生きがいを育むまち	青少年育成東海村民会議支部	部会長	本田 篤巳	齋藤 祐壽	関村 徹雄	田川 博	渡邊 浩二	鈴木 晴憲
		副部会長	福地 正文	酒井 光恵	広木 正志	齋藤 守	笹嶋 久	神永 敦嗣
新たな可能性を創るまち	農・工・商業部会	部会長	海老沢 寛	根本 一成	佐藤 映史	照沼 豪	根本 龍哉	河野 昭
		副部会長	鴨志田妙子	石田 悦子	海老原安智	井坂 文明	松本 毅	助川 眞
快適で人にやさしいまち	建設・環境部会	部会長	佐藤 正男	皆川 四郎	大藪久一郎	須藤 勝夫	(調整中)	武藤 邁
		副部会長	國安 照雄	橋本 敏子	工藤 一江	清水 智子	河野きよ子	土川 進
信頼でつなぐ自治のまち	企画・総務部会	部会長	川松 文夫	坂本 文男	木村喜久雄	照沼 友教	十津川 浩	岩谷 豊
		副部会長	高橋 孝子	植野 和浩	今泉 謙二	杉山 顕壽	石川喜和子	服部 智子

(図2) 今後の方向性



(図1) 従来の組織





役場災害対策本部室における緊急対処事態対策本部



●国民保護訓練を実施！

9月29日、「茨城県国民保護訓練(原子力災害対処訓練)」が茨城県ほか近隣8市町、警察、陸上自衛隊等との共催により行われました。これは、平成16年に成立した、武力攻撃事態等から国民を守る「国民保護法」に基づいて作成中の「東海村国民保護計画」の実効性を検証するとともに、村民の皆さんに国民の保護のための措置に対する理解を深めてもらうことを目的としたもの。今回の訓練は、日本原子力発電(株)東海第二発電所がテログループによって攻撃され、放射性物質が放出される可能性が高くなったことを想定し、茨城県や東海村ほか近隣市町は、緊急対処事態対策本部を設置。白方区・豊岡区・岡区・百塚区・内宿2区・竹瓦区・亀下区・豊白区などの避難対象地域の住民や、地域の施設関係者をバスで搬送する住民等避難訓練のほか、災害時要援護者の避難訓練として、民生委員・児童委員、消防団、近隣住民の協力を得、初めての試みとして自家用車を使った避難訓練にも取り組みました。一方、救護所となった総合体育館では、避難住民等救援訓練として、放射能による汚染を防ぐための汚染防護服を着用した放射線測定要員が放射線測定器を使用して、白方小学校の児童や住民など一部の避難者の身体表面汚染検査を実施しました。自家用車を使った災害時要援護者の避難訓練に参加した方は、「初めての訓練に参加しました。道路が渋滞すると思っていましたが、スムーズに避難することができました」と話してくれました。



救護所(総合体育館)で行われた身体表面汚染検査



救護所の救護チームによる視診・問診



自家用車を使った災害時要援護者の避難訓練



放射能汚染のある負傷者を速やかに処置するための茨城県防災ヘリコプターを使った緊急被ばく医療訓練

●広がる笑顔、深まる交流

9月8日、石神内宿2区自治会(深谷三郎自治会長、世帯数190世帯)の「地域親睦交流運動会」が石神小学校で行われました。これは、いきいき地域活力助成事業の一環として行われたもので、三世代の交流や地域住民の親睦を深めることを目的としたもの。澄みきった青空の下、4チームに分かれた参加者177人は、大玉転がしやパン食い競走、グラウンドゴルフなど全6種目で熱戦を展開。どの種目でも、“三世代”の参加により笑顔があふれたグラウンドには、子どもからお年寄りまで、たくさんの交流の輪が広がっていました。



●夕暮れ時は早めのライト点灯を

9月22日、「秋の全国交通安全運動街頭キャンペーン」が、村交通安全対策協議会やひたちなか西地区交通安全協会の方々など103人の参加により、舟石川交差点で行われました。今回のキャンペーンでは、「気をつけて！ あなたの帰りを待つ家族」のスローガンの下、通勤途中のドライバーに啓発物品を配布しながら、①高齢者の交通事故防止②夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗車中の交通事故防止③後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底④飲酒運転の追放——を笑顔で呼び掛けていました。

●“学ぶことの楽しさ”再認識

10月5日から9日まで、「第18回全国生涯学習フェスティバルまなびピアいばらき2006」が笠松運動公園など県内各地で行われました。舟石川小学校吹奏楽部による演奏で幕を開けた笠松会場は、行政機関等の展示ブース「まなび発見ステーション」や、石神小学校合奏部など各種団体等が活動の成果を発表する「まなび体験ステージ」などを見学する子どもたちや家族連れで大にぎわい。また、中央公民館では記念事業として歴史講座も行われるなど、生涯学習の魅力に触れた来場者は、学ぶことの楽しさを再認識したようです。



石神小学校合奏部による迫力ある演奏



トウキョウサンショウウオに興味津々



「とことん茨城を知る ふるさと発見歴史講座」



東海村の民話の紙芝居に見入る子どもたち

文芸とうかい

【俳句】

十六夜の月清らかに高々と

舟石川 舛井 愛子

天高くほほ吹く風の秋めいて

外宿 照沼あや子

園児らは楽しき顔で諸を掘る

村松 川崎 常義

新涼の湯の宿にいて風の音

舟石川 佐藤 とよ

彼岸花日暮れの庭にあかりけり

南台 渋谷ひろし

名月を何と詠むかで酒すすむ

外宿 西山 純一

清流の川面に映るかえでかな

豊白 中島エミ子

終戦日孫の拳を頭に受けぬ

村松 松本 正勝

北風を背に受け進む花野なり

白方中央 根本 怜子

いにしえに思いめぐらす花野かな

白方中央 根本 武

池田山ふらりふらりと御殿山へ

村松 正木 幹夫

【短歌】

亡き母と話がしたく秋の色濃くなりたりし墓に
参りぬ
船場 村上より子

指導者からのメッセージ

少年育成 体験記 PART. 80

左端が今月のエッセイスト



石神ベースボールスポーツ少年団は、昨年の11月、30年余りの歴史を持つ石神ソフトボールスポーツ少年団から、軟式野球チームとして生まれ変わりました。現在、監督である長山富士雄さんの指導の下、15人の団員とその父母で結成する育成会が丸となって、毎週、練習や試合に励んでいます。長山監督には、ソフトボールスポーツ少年団の時代から引き続き、野球の技術向上はもとより、スポーツマンとしてのマナーやチームワークの大切さなどを指導していただいています。また、育成会のメンバー全員がコーチであるという監督の指導方針の下、親も子どもたちと一緒にグラウンドに立ち、子どもたちの成長を実感しながら、楽しく汗を流しています。石神ベースボールスポーツ少年団が発足して1年目

ということもあり、戸惑うこともありましたが、「いばらきチャレンジカップ」や「ひたちなか秋季大会」では、それぞれブロック優勝を果たし、子どもたちと勝利の喜びを分かち合うことができました。

私は、少年団にかかわり、はや6年になりますが、現在は育成会の会長として少年団の活動をサポートし、バーベキューや夏合宿を取り入れるなど、楽しく活動しています。そして、少年団を巣立っていった卒業生の多くが中学校でも野球を続けており、部活のないときなどにグラウンドに来てくれることを大変うれしく思っています。こうして、子どもたちが成長する姿を見続けることができ、また、親もさまざまなことを学び、喜びや感動を共有することができるようになりました。忙しい日々の生活に、新鮮な気持ちと充実感をもたらしてくれています。

石神ベースボールスポーツ少年団は、4年生以下の団員が少ない状況です。練習は、楽しいことばかりではありませんが、少年団活動を通じて、子どもたちは必ずさまざまな成長を遂げていきます。小学生を持つお父さん・お母さん、私たちと一緒に野球をしてみませんか？ きつと、子どもたちの素晴らしい笑顔が見られることでしょう。子どもが小学生だからこそ共有できる、**今**を大切に、親子の絆を深めましょう。

父の日のきょうわざわぎに子の嫁が届けてくれぬ白きポロシャツ

村松 高橋 正弘

つるや葉の伸び拡がった諸畑スコップ入れれば紅あずま見ゆ

外宿 小林美代子

まづまづのわが田の稔り垂れし穂の風になびくをしばし見て立つ

舟石川 小川志つ江

取り入れのすみし刈り田は静かにすすきの穂波青空に映ゆ

外宿 高槌 すみ

両親は健康なわが身体を与へくれたり有難きかな

南台 根本内俊男

裏庭に刈りのこしたる芒あり吹き入る秋の風のさわやく

内宿 村上 文江

早朝のわが楽しみいちじくはすてにて鳥に先をこされぬ

照沼 佐藤 昇

刈りし田に声さわがしくむくどりの落穂ついはめりあす十五夜か

船場 舛井庫之助

脚悪くケアハウスに老われは支えられつつ日毎過ぎしぬ

船場 中井川しげ

うろこ波流るる如く染まりおり阿字ヶ浦に吹く秋の夕風

緑ヶ丘 佐藤 正

娘孫心やさしく育ちたり枕ならべて久々に寝る

須和間 柴山 靖子

雨やみし束の間の風吹く庭に青松虫の鳴く声きこゆ

村松 桜井 秀子

【川柳】

チヨイ悪を演じ少しはモテはじめ

白方中央 関口 満

長電話かけて年金考える

村松北 小林 正義

エッセー 頑張る 今どきの 青少年 VOL. 90



東海村伝統のスポーツ「ホッケー」

東海南中学校2年

村松 近藤 諭

「パス」と声を掛けて送ったボールが、仲間のシュートによりパシッとゴールに決まった瞬間、ピーツというホイッスルが鳴り、僕たちのチームが勝利を収めました。僕は、小学1年生のときから、親の勧めでよく分からないままホッケーを始めました。みんなと一緒にフィールドを駆け回る楽しさを覚えたのは、このころです。

ホッケーは、日本ではあまり盛んなスポーツではありませんが、ここ東海村では、伝統的なスポーツです。僕がホッケー

というスポーツの本当の面白さを知ったのは、中学生になってからです。仲間と心を1つにしてゴールを決めたときのうれしさは、ホッケーの醍醐味だと思います。例えば、ドリブルで相手を抜いて仲間にボールをつないだ瞬間、お互いの頑張る気持ちも、パスでつながった気持ちになります。ホッケーは、6人のチームプレーが決まったときが一番楽しく、やりがいを感じます。

ホッケーは、激しいスポーツなので、危険も伴います。そのため、ルールも厳しく、しっかりと守らなければなりません。サッカーなどとは違い、シュートはある一定の距離で打たなければなりません。また、ボールが足に当たってしまったら、ボールを高く上げたり、相手に見えないように体でボールを隠したりしてしまっても反則となってしまう。これらのルールは、相手にけがをさせないように作られた安全のためのルールです。きっと、ルールの難しさも、ホッケーの魅力につながっているのだと思います。

僕たちの来年の目標は、全国大会出場です。そのためにも、仲間と力を合わせて、さらに練習を頑張っていこうと思っっています。また、僕たちと一緒にホッケーを楽しむ仲間が、もっと増えてくれることを期待しています。

第12回墨游展



※最終日は午後3時
で閉館します。

公募展とは異なった作品発表の場として始まった「墨游展」も12回を迎えます。楽しく、面白い展示会との評も聞かれ、それぞれ個性あふれる作品作りに励んでいます。今年の目玉は何か、ぜひ一度ご覧ください。

12月12日(日)～25日(土)

■開館時間

午前10時～午後7時

STATION GALLERY

石山匠展～色彩と形象のリズム～



※最終日は午後3時
で閉館します。

東海村在住作家を紹介する企画展。機械の部品を構成する心象絵画家石山匠さんが描いた1980年代の作品から最新作までを一堂に展示します。12日(日)と18日(土)には、作家による公開制作や学芸員を招いた対談を開催します。

11月12日(日)～25日(土)

11月は児童虐待防止推進月間です

近年、児童虐待に関する相談が急増し、子どもの生命が奪われるなど、重大な事件が起きています。このため、「児童虐待防止法」が施行された11月を「児童虐待防止推進月間」と定め、児童虐待に関する理解をより一層深めることを推進しています。また、平成16年の児童虐待防止法の改正では、虐待を受けたと思われる児童を発見した人は通告義務が生じる(もし、虐待が無かったとしても、通告した人が責任を問われることは基本的にない)となっています。

児童虐待は、身体的虐待・性的虐待・ネグレクト(養育の怠慢や拒否・心理的虐待の4種類)があり、子どもの心身の発達および人格の形成に重大な影響を与えるとともに、虐待を経験した人が親になったときに、虐待を起こしてしまう世代間連鎖を引き起こすなど、深刻な影響をもたらします。そうならないように、児童虐待問題についての理解を深め、早期発見・早期対応できるように心掛けましょう。

子育てに関する講演会

- ▽日 時 11月27日(月)午後2時～4時
- ▽場 所 役場行政棟5階原子力視察研修室
- ▽講 演 演題「虐待する親の心理」 講師 / 金丸隆太さん(茨城大学講師)
- ▽参加費 無料

問合せ

福祉部社会福祉課児童福祉係 ☎282局1711
内線1168)

第12回東海I～MOのまつり

今回で12回目となる「東海I～MOのまつり」は、東海村の特産品であり、健康食品としても親しまれている「サツマイモ」が主役の祭典です。今年は、水戸ホーリーホックの選手2人が出演する特別イベントなども開催します。ご家族やお友達をお誘い合わせの上、ぜひご来場ください。

- 期 日 11月23日(木)
- 時 間 午前8時45分～午後4時
- 場 所 東海文化センター
- 内 容 ①水戸ホーリーホックの



イモゾー

選手が出演する「特別イベント」 ②「キックターゲット」 ③制限時間内に何個食べられるかを競う「芋ようかん早食い競争」 ④イモのつかみ取りをする「ジャンジャンどり」 ⑤サツマイモの収穫を体験する「いも掘り探検隊」(午前9時30分受け付け開始、先着500人) ⑥仮面ライダーカブトショーなど

- 問合せ 東海I～MOのまつり運営協議会(経済環境部経済課内 ☎282-1711 内線1438)

図書館トピックス

12月2日から全面開館します

図書館では、9月4日からの天井改修工事に伴い、業務を縮小し、多目的ルームのみを開館していましたが、12月2日(土)からは、全面開館となりますので、ぜひご来館ください。

工事期間中は、特別貸し出しを行いました。全面開館後は、貸し出し冊数が通常通りとなります。特別貸し出し期間中に資料を借りた方は、速やかに返却してください。返却していない場合は、新たに貸し出しすることができませんので、貸し出しシートや図書館カウンターで確認し、返却漏れがないようご注意ください。なお、読み終わった資料は、休館日や夜間でも多目的ルーム前のブックポストに返却することができます。工事期間中は、大変ご不便・ご迷惑をお掛けしました。これからも、皆さんに親しまれる図書館を目指して、職員一同努力していきますので、より一層のご支援をお願いします。

▼貸し出し点数および貸し出し期間

種類	貸出点数	貸出期間
図書資料	10冊以内	2週間
雑誌	2冊以内	2週間
視聴覚資料	2点以内	1週間

●まっぴのりこさん講演会

子どもたちに大変人気のある「じゃあじゃあ」

【巡回】「たんぽぽの会」によるおはなし会

日程等 ①11月11日(土)…中丸コミュニティセンター
②11月18日(土)…真崎コミュニティセンター
③11月25日(土)…舟石川コミュニティセンター
④12月2日(土)…村松コミュニティセンター
⑤12月9日(土)…白方コミュニティセンター

時間 午後2時～3時

内容 各図書コーナーで、絵本の読み聞かせや手遊びなどを行います。

休館日

11月13日(月)・20日(月)・23日(木)
27日(月)～30日(木)
12月1日(金)・4日(月)

「ひりひり」「けいのほん1・2」など、数多くの絵本を執筆しているまっぴのりこさんを講師に迎えて、講演会を開催します。ぜひ、ご参加ください。

▼期 日 12月6日(水)

▼時 間 午後1時30分～3時30分

▼場 所 中央公民館

▼内 容 講演、乳幼児への読み聞かせの実演など

▼その他 予約制の託児サービス(無料)がありますので、利用を希望する方は、11月22日(水)までに申し込みください。

▼申し込み 11月26日(日)までに、図書カウンターへ直接、または電話(☎282局3435)で申し込みください。

国民年金 住居表示該当者の だより 国民年金



11月13日(月)の住居表示実施により、白方、豊岡、舟石川、石神内宿の一部地域が新住所で表示されることに伴い、該当地区にお住まいの年金受給者および被保険者は、住所変更の届けが必要となります。なお、「住居表示変更証明書」は、福祉部住民課で発行(無料)します。

■年金受給者 福祉部保健年金課に備え付けの「年金受給権者住所・支払機関変更届」に必要事項を記入の上、水戸北社会保険事務所(〒310-0062 水戸市大町2丁目3番32号)へ郵送、または福祉部保健年金課へお持ちください。

■第1号被保険者 第1号被保険者(20歳以上60歳未満の方で、自営業者や自由業者とその家族および学生)は、福祉部保健年金課が住所の変更を一括して行いますので、届け出の必要はありません。

■第2号被保険者 第2号被保険者(現役の会社員など厚生年金保険の被保険者や、公務員など共済組合の組合員)は、勤務先へ届け出をしてください。

■第3号被保険者 第3号被保険者(第2号被保険者に扶養されている20歳以上60歳未満の配偶者)は、配偶者の勤務先へ届け出をしてください。

■問合せ 福祉部保健年金課 国保年金係(☎282局1711 内線1133)

人口と世帯数

平成 18 年 10 月 1 日現在			
前月比			
世帯数	13,276 世帯		+ 16
総人口	35,926 人		+ 9
男	18,028 人		+ 7
女	17,898 人		+ 2

役場の電話番号

☎ 282-1711 (代表)



健康社交ダンス教室参加者募集

社交ダンスは誰にでもできる有酸素運動です。健康維持やストレス解消にも大いに役立ちますので、ぜひご参加ください。

■期 日 12月4日(月)・11日(月)・25日(月)、平成19年1月22日(月)・29日(月)、2月5日(月)・26日(月)、3月5日(月)・12日(月)・26日(月) (全10回)

■時 間 午後1時～3時

■場 所 総合福祉センター「絆」きずな

■対 象 村内在住でおおむね65歳以上の方(先着30人)

■参加費 1,000円/人 ※初回に徴収します。

■申し込み・問合せ 11月24日(金)までに、高齢者センター(☎282-4300)へ申し込みください。

第34回東海村新春マラソン大会参加者募集

●期 日 平成19年1月8日(月) ※雨天決行。

●場 所 笠松運動公園および周辺道路

●種 目 ハーフマラソンの部(高校生以上)、10kmの部(高校生以上)、3kmの部(中学生)、2kmの部(小学4～6年生)、1kmの部(小学1～3年生)

●対 象 アマチュア競技者で健康な方(ハーフマラソンは2時間30分以内、10kmは1時間30分以内で所定のコースを走破できる方)

●参加費 一般…2,500円 高校生…1,500円 小中学生…1,000円(村内小中学生は500円)

●申し込み・問合せ 11月30日(木)(当日消印有効)までに、所定の申込書(払込取扱票)に必要事項を記入の上、参加費を添えて最寄りの郵便局または東海村新春マラソン大会事務局(総合体育館内 ☎283-0673)へ申し込みください。 ※このほか、インターネット・携帯サイト(<http://www.runnet.jp/>)からの申し込みも可能です。

募集

東海村吹奏楽楽器講座 第8期受講生募集

プロの演奏家を講師に招き、楽器別および合奏のレッスンを開催します。初心者からベテランの方まで楽しめる講座ですので、ぜひご参加ください。

パート別レッスン

●期 日 平成19年1月13日(土)・27日(土)、2月3日(土)・17日(土)・24日(土)、3月3日(土)(全6回)

●時 間 午前11時から午後4時20分までの間で1クラス80分間のレッスン

●場 所 東海文化センター、東海南中学校

●受講料 2,000円/人

合奏レッスン

●期 日 平成19年1月27日(土)、2月3日(土)・17日(土)・24日(土)(全4回)

●時 間 午後6時50分から7時50分までの60分間のレッスン

●場 所 東海文化センター

●受講料 1,000円/人

対 象

小学4年生以上で、村内在住・在勤・在学の方

そ の 他

①管楽器は各自でご用意ください。②両方の受講が可能です。

申し込み・問合せ

11月11日(土)から26日(日)までに、(財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282-8511)へ受講料を添えて申し込みください。なお、応募者多数の場合は先着順となります。

参加費
無料

乳がんに関する講演会参加者募集

- 日 時 11月29日(水) 午後1時30分～3時
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住の女性(80人程度)
- 講 演 演題「なぜ乳がん検診が必要なの？」講師／太田代紀子さん(おたしろクリニック副院長)
- その他 予約制の保育サービス(無料)がありますので、ご利用ください。
- 申し込み・問合せ 11月22日(水)までに、保健センター(☎282-2797)へ申し込みください。

11月の休日診療日程

診療時間	午前9時30分～正午、午後1時～2時	
問 合 せ	救急医療情報コントロールシステム(☎241-4199)	
期日	病医院名	電話番号
12日(日)	武藤小児クリニック	282-7722
19日(日)	村立東海病院	282-2188
23日(木)	茨城東病院	282-1151
26日(日)	村立東海病院	282-2188

男の生活工房「男性の木彫り教室」参加者募集

- 木の温もりに触れながら、身の回りで使う小物などの作成に取り組んでみませんか。ぜひ、ご参加ください。
- 期 日 12月2日(土)・16日(土)(全2回)
 - 時 間 午後1時30分～3時30分
 - 場 所 中央公民館
 - 対 象 村内在住の男性(先着10人)
 - 講 師 岡野志津子さん(黒ばら会木彫教室講師)
 - 参加費 1,800円/人(材料費を含む)
 - その他 彫刻刀は各自ご持参ください。
 - 申し込み・問合せ 11月17日(金)までに、企画総務部自治推進課ハーモニー・交流係(内線1343)へ申し込みください。

参加費
無料

「親子でふれあう楽しいダンス!」参加者募集

- 日 時 11月27日(月) 午前10時～11時
- 場 所 総合福祉センター「絆」
- 対 象 村内在住の親子(先着60組)
- 申し込み 11月13日(月)の午前10時から午後4時まで(正午から午後1時までを除く)に、①所定の申込書に必要事項を記入の上、長堀すこやかハウスへ直接②地域子育て支援センター(百塚保育所内)へ電話——のいずれかの方法で申し込みください。
- 問合せ 地域子育て支援センター(百塚保育所内 ☎270-5660)

平成19年度保育所(園)入所(園)児募集

- 対 象 ①保護者が昼間働いている②母親が出産の前後③保護者が疾病中④家庭に長期にわたる疾病人がおり、保護者が看護している⑤保護者が子どもを保育できない正当な理由がある——のいずれかに該当する世帯で、同居している方を含めて乳幼児の保育ができない世帯
- 募集保育所(園) **公立保育所**…①百塚保育所 ②村松保育所 ③舟石川保育所 **私立保育園**…①チューリップ保育園 ②南台保育園 ③おおぞら保育園 ④サンフラワーこどもの森保育園 ※いずれの保育所(園)も、就学前の児童を若干名募集します。
- 申し込み・問合せ 福祉部社会福祉課または各保育所(園)に備え付けの「保育所入所のしおり」の保育所入所申込書・家庭状況書兼保育児童家庭調査票に必要事項を記入し、保育できない理由を証明する書類(就労証明書、診断書等)を添付の上、11月13日(月)から30日(金)まで(土・日曜日、祝日を除く)の午前8時30分から午後5時15分までに、福祉部社会福祉課児童福祉係(内線1169)へ申し込みください。

カンガルーサークル 会員募集

子どもたちの交流と保護者同士の子育ての輪を広げる、百塚保育所の育児サークル「カンガルーサークル(パートⅢ)」が12月から始まります。

●日程等

期 日	定員
12月5日から平成19年2月20日までの 毎週火曜日(全10回)	先着 25組
12月7日から平成19年2月22日までの 毎週木曜日(全10回)	先着 25組

- 時 間 午前10時～11時15分
- 場 所 百塚保育所
- 対 象 2歳半から就学前までの子どもとその親
- 会 費 無料
- 申し込み 初めて参加する方は11月16日(木)、今までに参加したことがある方(今年度の参加者を除く)は11月17日(金)の午前10時から午後3時まで(正午から午後1時までを除く)に、白方コミュニティセンター(和室)で申し込みを受け付けます。
- 問合せ 地域子育て支援センター(百塚保育所内 ☎270-5660)

ニューイヤージャズコンサート「角田健一ビッグバンド」

「シング・シング・シング」「A列車で行こう」「ムーンライト・セレナーデ」など、ジャズの名曲をダイナミックな演奏でお楽しみください。

- 日 時 平成19年1月14日(日) 午後3時30分開場、午後4時開演
- 場 所 東海文化センター
- 入 場 料 全席指定 大人…3,000円 高校生以下…1,000円 ※未就学児の入場はできません。
- そ の 他 託児サービス(1,000円/人)があり

ますので、ご希望の方は、1月7日(日)までに申し込みください。

- 申し込み 11月18日(土)の午前9時から、東海文化センター窓口で入場券を販売します。なお、窓口販売の残券があった場合のみ、午後1時から電話予約を行います。 ※団体(30人以上)については、11月14日(火)から10%引きで販売します。
- 問 合 せ (財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282-8511)

入場料
無料

東海自由空間vol.5～あなたも私も出演者～

「PLAY the CLASSIC! -弦楽器シリーズ-」をテーマに、地域の文化愛好者が奏でるピアノとバイオリンによる演奏会を開催します。

- 日 時 11月26日(日) 午後1時30分開場、午後2時開演
- 場 所 東海文化センター
- そ の 他 託児サービス(1,000円/人)をご利用の方は、11月19日(日)までに申し込みください。
- 申し込み・問合せ (財)東海村文化・スポーツ振興財団(東海文化センター内 ☎282-8511)

ご協力ください! 秋のクリーン作戦

「ごみゼロの村」を目指す環境美化運動の一環として、秋のクリーン作戦を実施します。ごみのないきれいなまちにしましょう。

- 日 時 11月19日(日) 午前7時～8時
※雨天時は、11月26日(日)へ順延となります。
- 場 所 村内全域
- 問 合 せ 経済環境部環境政策課環境保全係(内線1451)

土壌燻蒸薬剤の空き缶を回収します

土壌消毒などに使用されている土壌燻蒸薬剤(D-D、ドロクロール類)の空き缶を回収します。

- 期 日 11月29日(水)
- 時 間 午前9時～午後3時(正午から午後1時までを除く)
- 場 所 JAひたちなか東海支店
- 費 用 100円/缶(当日現金を徴収します)
- 搬入条件 ①缶の中を洗浄し、よく乾かして臭気のないもの。②缶の上部と底部に直径10センチメートル以上の穴を開けたもの(当日会場に穴を開ける道具を用意します)。 ※搬入条件が守られない場合は、回収できません。
- 問 合 せ JAひたちなか東海支店東海配送センター(☎282-0203)

エトセトラ

全国一斉「女性の人権ホットライン」強化週間

女性の人権問題について、女性の人権擁護委員が相談に応じます。お気軽にご相談ください。

- 期 間 11月13日(月)～19日(日)
- 時 間 午前8時30分～午後7時30分(土・日曜日は午前10時から午後5時まで)
- 専用電話 ☎0570-070-810
- そ の 他 期間外でも、毎週月曜日から金曜日(祝日を除く)までの午前8時30分から午後5時15分まで、専用電話にて相談を受け付けています。なお、秘密は厳守します。
- 問 合 せ 水戸地方務局人権擁護課(☎227-9919)

東海地区の住居表示を実施します

11月13日(月)から、東海地区(下図青枠線内)の住所の表示が、住居表示の実施により「東海一丁目(二丁目、三丁目)〇〇番△△号」となります。住居表示は、皆さんの住所をより分かりやすく、探しやすいものにするための制度ですので、ご理解・ご協力をお願いします。



- 問 合 せ 福祉部住民課住民係(内線1125)

家族交流会を開催します

村内在住の方で、家庭に心の病気をもち方がいる家族を対象に開催する交流会です。お気軽にご参加ください。

- 期 日 11月17日(金)
- 時 間 午後1時30分～3時30分
- 場 所 舟石川コミュニティセンター
- 内 容 懇談・意見交換など
- 参加費 無料
- 申し込み・問合せ 福祉部社会福祉課障がい福祉係(内線1136)

入場料
無料

2006ふれあいフェスタinさちのみ

「上を向いて歩こう」を歌った歌手、故坂本九さんの長女・大島花子さんのコンサートを行います。

- 期 日 11月25日(土) ※雨天決行。
- 時 間 午前9時30分～午後2時30分
- 場 所 東海文化センター
- その他 ①幸の実園編集の詩画集「あなたのおかあさんでよかった」の朗読会 ②物品販売、模擬店など
- 問合せ 2006ふれあいフェスタinさちのみ実行委員会(☎282-0644)

となりのまちから イベントガイド

北茨城市 ● 磯原節大会

詩人野口雨情がふるさとの磯原を詠んだ「磯原節」。この民謡を三味線や尺八の伴奏で、約200人が謡います。

- ◆期 日 12月9日(土)
- ◆時 間 午前9時～午後5時40分
- ◆場 所 ウェディングパレス白浜(北茨城市関南町神岡下219-29)
- ◆問合せ 北茨城市商工観光課観光係(☎0293-43-1111 内線363)

水戸市 ● 元旦スポーツフェスティバル

元旦マラソン大会

- ◆時 間 午前8時30分スタート
- ◆対 象 小学生以上の方(先着2,400人)
- ◆コ ー ス 千波湖畔1周
- ◆参加費 300円/人(傷害保険料を含む)
- ◆申し込み 12月1日(金)から10日(日)までの午前9時から午後8時(月曜日は午後5時)までに、参加費を添えて水戸市スポーツ振興協会(水戸市総合運動公園体育館内 水戸市見川町2202-1)へ申し込みください。

初テニス

- ◆時 間 午前8時～正午
- ◆場 所 水戸市総合運動公園
- ◆参加費 無料
- ◆申し込み 当日会場で受け付けます。

初泳ぎ

- ◆時 間 午前7時～正午
- ◆場 所 小吹運動公園屋内プール(水戸市小吹町820-2)
- ◆参加費 無料
- ◆申し込み 当日会場で受け付けます。

問合せ

水戸市スポーツ振興協会(☎243-0111)

秋季全国火災予防運動を 実施しています

消さないで あなたの心の 注意の火。

11月9日から15日までを「秋季全国火災予防運動週間」として、全国一斉に火災予防運動が実施されています。みんなで「火の用心」に心掛け、火災のないまちをつくりましょう。

- 問合せ 消防本部予防課予防係(☎282-2038)

常陸太田市 ● 第20回都々逸全国大会

- ◆日 時 11月26日(日) 午前9時開演
- ◆場 所 常陸太田市生涯学習センター(常陸太田市中城町3280番地)
- ◆入 場 料 無料
- ◆問合せ 常陸太田市商工観光課(☎0294-72-3111 内線217)

ひたちなか市 ● 第55回勝田全国マラソン大会参加者募集

- ◆期 日 平成18年1月28日(日) ※雨天決行。
- ◆対 象 高校生以上の日本陸連登録者および一般アマチュア競技者
- ◆参加費 一般(フルマラソン)…3,500円
一般(10キロメートル)…3,000円 高校生…2,500円
- ◆参加賞 大会オリジナル長袖Tシャツ、完走(乾燥)いも、完走証は当日のみ発行
- ◆その他 マラソンの部男女上位入賞者(若干名)をポストンマラソンに派遣
- ◆申し込み・問合せ 11月30日(木)(当日消印有効)までに、所定の申し込み用紙に必要事項を記入の上、勝田全国マラソン大会事務局(〒312-0016 ひたちなか市松戸町2-6-1 ひたちなか市松戸体育館内 ☎275-7752 ホームページ<http://www.runtes.jp>)へ申し込みください。なお、参加費は郵便振込みまたは大会事務局に直接ご持参ください。



村松 春日井里那ちゃん
保育所

お散歩

天気の良い日に、お友達と一緒に
お散歩をしたときの様子を描いてく
れた里那ちゃん(5歳)。

「お散歩の途中、大好きな縄跳び
をしていると、虹が見えたんだよ
と、笑顔で話してくれました。

ぼくの夢 Dream-68 わたしの夢



夢は…。 “音楽関係の仕事に就くこと”

照沼小学校5年 ●佐藤友希

私の夢は、音楽関係の仕事に就くことです。理由は、
小さいころにフジ子・ヘミングさんのCDやテレビ番
組を聞いたり見たりして、とても感激したからです。

フジ子・ヘミングという人は、病気で片方の耳が全
く聞こえなくなり、大変な思いをしながらもたくさん
練習して、ピアノを弾き続けました。演奏を続けて、
年を取ってから有名になりました。フジ子さんが弾く
「ラ・カンパネラ」という曲に私は感激して、音楽につ
いて興味を持つようになり、ピアノやほかの楽器の演
奏についても学びたいと思いました。それに、音楽の
テレビ番組やCDを見たり聞いたりしていると、気分
が良くなるので、私は音楽が大好きです。

これから、中学校、高校へと進んでいきますが、音
楽への興味を持ち続け、夢をかなえるために頑張っ
ていきたいと思います。

また最近では、よく私のまね事
をするようになり、台所で野菜や
果物をお鍋の中に入れてたり、お化
粧のまねなどをしたりして楽しん
でいます。とにかく何にでも興味
を持ち始め、「見て触れてビック
リする」といったことの繰り返し
です。私たち夫婦は、そんな夏鈴
の樂しげな笑顔とともに毎日を過
ごしている中、生まれてから今ま
で、何事もなく育ってくれたこと
に心から喜びを感じています。

思い起こせば、昨年8月、夏鈴
は小さな体で大きな産声を上げま
した。私のおなかにいるころから
元氣いっぱいだったので、私は、
このまま普通に出産を迎えられる
と思い、わが子の誕生を心待ちに
していました。しかし、妊娠6か
月目に前期破水・切迫早産になっ
てしまい、急きよ入院。病院の先
生から「このままでは、900グラ
ムで生まれてしまうかも…」と言
われ、私と主人は涙が止まりませ
んでした。それからの日々は、お
なかをさすりながら「1日でも長
くママにしっかりとしがみついでい
て」と願うばかり…。その願
いが通じたのか、夏鈴自身が頑張り、
主人をはじめ家族の励ましのおか
げもあって、無事出産の日を迎え、
何の問題もなく生まれてきてくれ
たときは、皆で喜び合いました。

あれからはや1年が過ぎ、夏鈴
は家族の愛を一身に受けながら、
心身共にすくすくと成長していま
す。これから夏鈴も、社会に出
てたくさんの人との出会いがあると
思います。その出会いを大切に
して、素直で優しく、誰からも愛
される人に成長してほしいと、私
たち夫婦は望んでいます。

わが家の 子育て奮戦記

表紙の「ひと」 武藤優子

